

平成27年度

阿木 第3分団



たから たん けん



お宝探検

ウォーキング



平成27年11月14日

※小学生が阿木のお宝（史跡）をめぐる三世代交流のイベントです。

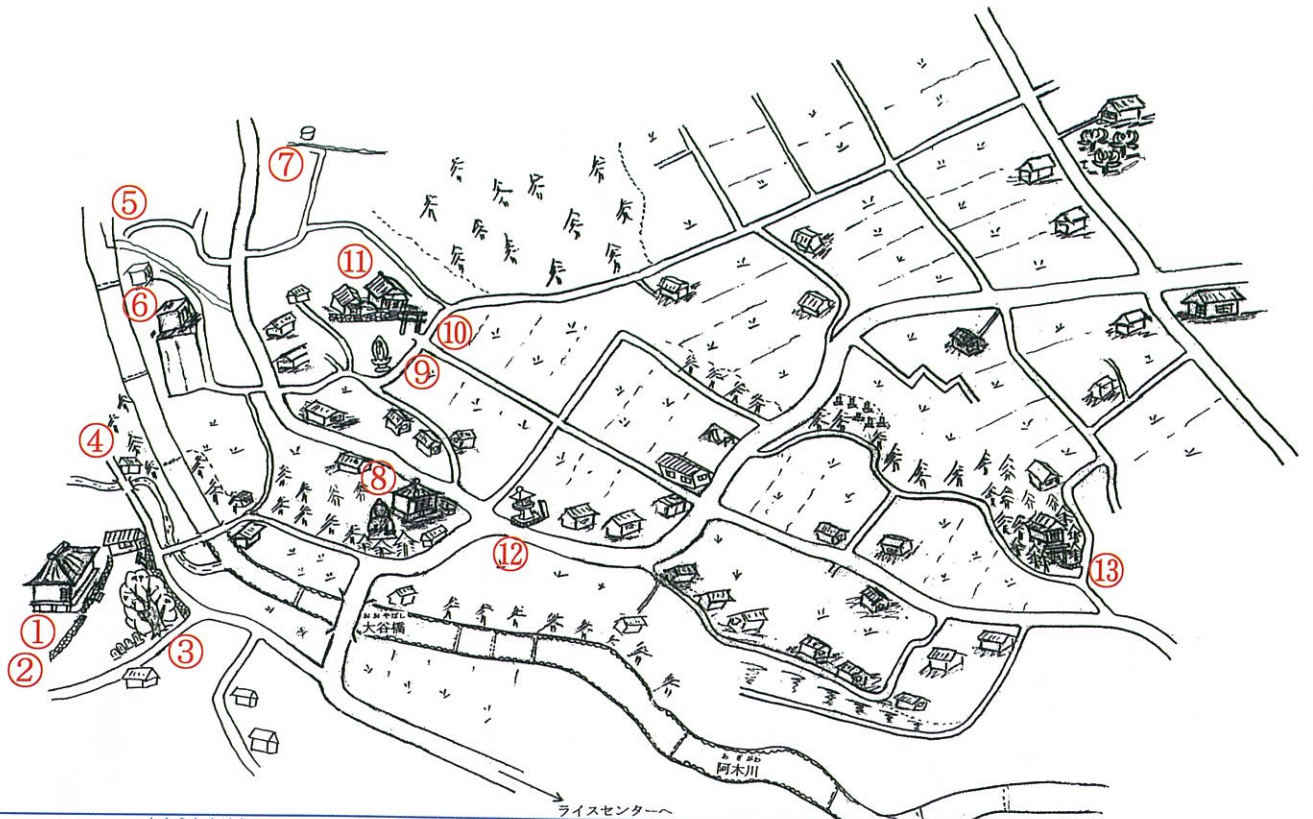
もくじ



阿木3分団の地図

阿木3分団の史跡などの紹介

1. 長楽寺 ... 1
2. 長楽寺の文化財
3. 長楽寺の大イチョウ
4. 道標 ... 2
5. 井戸川用水
6. 阿木簡易水道の集水井
7. 明治用水
8. 真原念仏堂 ... 3
9. 薬師如来石仏
10. 分水
11. 真原の熊野神社と神明神社
12. 風神神社常夜燈 ... 4
13. 浅間神社の水神碑



※この『お宝探検ウォーキング・阿木3分団史跡資料集』で紹介しているのは一部の史跡です。
 この他にも様々な史跡があります。

【阿木3分団】史跡などの紹介

	<p>1 ちょうらくじ 長楽寺</p> <p>いま ねん ほど 昔、三諦上人というお坊さんが「仏法僧」と鳴く 鳥を尋ねてこの地にやって来た時に不思議な十一面観音と出会い、 この地に寺院を建立したのが始まりで、長楽寺の名は多くの人がこの 地に来て、心安らぎ長く楽しむようにと願い名づけられたといわれ れます。</p> <p>昔はとても大きな寺で、お坊さんや僧兵が大勢居たと言われてお り、そのため約430年前の天正3年に(1575年)に武田勝頼軍に攻めら れて寺はほぼ全焼してしまいましたが、地元の人達の手で観音様を お守りして今日に至っています。</p>
 	<p>2 ちょうらくじ ぶんかざい 長楽寺の文化財</p> <p>じゅういちめんかんのぞう 十一面観音像 (中津川市指定文化財)</p> <p>たいへん貴重な仏様で、九万九千日の日以外は見ることができ ません。像の高さは1mほどの寄木造で室町時代の作といわれていま す。</p> <p>伝説によれば武田勝頼の軍勢が攻めてきた時、この観音様を武田軍 が川に投げ入れたところ川上にさかのぼっていったため、武田軍はそ れを見て驚き逃げていったといわれています。</p> <p>ふうてんし 風天使</p> <p>かぜ かみさま かぜ ふくろ と かわ ひら かみ しゅごしん まつ 風の神様で風の袋を閉じた神と開いた神とその守護神が祀ってあ ります。</p> <p>ふうてんし かざかみじんじゃ かざかみじんじゃ さとみや 風天使はもとも風神神社にもありましたが、風神神社の里宮とし て長楽寺にご神体を移して祀ってあります。</p> <p>ちょうらくじ しんかいだいおしょう げん な ねん ねん なら たつたたいしゃ ぶんれい 長楽寺の真海大和尚が元和4年(1618年)に奈良の竜田大社のご分霊 と一緒に迎えたとされています。</p>
	<p>3 ちょうらくじ おお 長楽寺の大イチョウ</p> <p>じゆれい ねんいじょう みきしゅうやく き たか やく 樹齢はおおよそ1100年以上といわれ、幹周約8.5m。樹の高さは約25 m。昭和42年に岐阜県天然記念物に指定されました。</p> <p>この樹は幹の途中の大木部分とそこから生えた幹の部分に分かれ ていて、この理由については大根本橋を作るため途中で伐られたと言 われています。また伐った所が黒く焦げていて、腐らないように焼か れているといわれています。</p> <p>もし切られていなければ天を突く巨木になっていたことでしょう。</p>



4 みちしるべ 道標

むかし かざかみじんじゃ い ちょうらくじ まえ みち ほんどお
昔、風神神社へ行くのには長楽寺の前からの道が本通りであった
ことを示す道標で、右風神、左中津と彫られています。
いま みち しょうわ ねん ちょうせん ひとびと ひろ
今の道は昭和16年に朝鮮の人々により広められました。



5 いどがわようすい しも さなはらやまのたようすい 井戸川用水（下ゆ・真原山野田用水）

さなはらちく なが ようすい よごれたみず なが はいすい
真原地区を流れるこの用水は、汚れた水などをながさないよう排水に
ついてきび やくそく まも せいかつようすい つか
ついても厳しい約束が守られて生活用水として使われていました。
この用水は農業用にも使われ、真原・山野田で水の分配について永
いあいだはな あ おこな さなはら やまのた わりあい はな あ
間話し合いが行われたのち、真原7、山野田3の割合で話し合い
が付き、水路には7：3に分配するよう鉄板がはめ込まれています。



6 あぎかんすいどう しゅうすい 阿木簡易水道の集水井

あぎちく かんすいどう すいげん しゅうすいばしょ き さい いどがわようすい
阿木地区の簡易水道の水源。取水場所を決める際、井戸川用水に
はいりよ しゅうすいこう いどがわようすい しゅうすいこう かりゅう せつち
配慮し、取水口を井戸川用水の取水口よりも下流に設置しています。
すいどう じょうすいじょう つぎ しりょう しゃんみぎがわ はいすいち
水道は浄水場から次の資料の写真右側にある配水池にポンプア
ップし、あぎちくぜんいき はいすい
阿木地区全域に配水しています。
あぎかわ む ちゅうがっこうほうめん げんりり つか
阿木川の向かいにある中学校方面にも、サイフォンの原理を使っ
てはいすい
て配水しています。
しゃんみぎした かん いどがわようすい
写真右下の管が井戸川用水です。



7 めいじようすい とのさまいすい 明治用水（殿様井水）

あぎがわじょうりゅう いち さわ やまのた の ようすい めいじいしん
阿木川上流の一の沢から山野田まで伸びている用水で、明治維新の
とき いわむら とのさま はん かね つか つく とくましが ほ
時、岩村の殿様が藩のお金を使って造りました。その時間違えて掘っ
すいろうあと やまのた さなはら のこ
た水路跡が山野田・真原に残っています。
とうじ とのさまいすい すいろう いた しゅうり とく
当時は殿様井水といわれていましたが、水路が傷んで修理をする時
に水路に名前を付けなさいと言う県の命令で、明治用水と名前を変え
ました。
みぎおく み かんすいどう はいすいち
また右奥に見えるのは簡易水道の配水池です。



8 さなはらねんぶつどう 真原念仏堂

江戸時代には大勢の人が集まると一揆などの相談をするのではないかと領主や幕府が恐れて集会を禁止していました。

この為信仰の場だと言う目的で各地域毎に念仏堂や小さなお寺を建て、地域の人が集まっては念仏を唱えたり寄り合いをしたりしていました。

今でもその名残で集会所に阿弥陀様が祭られている所もあります。



9 やくしによらいせきぶつ 薬師如来石仏

神社のはずれに道路に背を向けた薬師如来石仏があります。薬師如来は病苦から人々を救う仏様です。

ももとは真原倶楽部の場所にありましたが、熊野神社が今の場所に移転されたとき、一緒に移されて今の場所に安置されました。石仏の向いている方向の山頂には秋葉神社があり、険しい山中にあるため参拝にいけない人がお参りする為にこちらに安置されたとも言われます。秋葉神社は「火の神様」です。



10 ぶんすい 分水

真原・山野田地区は共に井戸川用水を生活用水としていましたが、水の分配について諍いが絶えませんでした。

そこで長い時間をかけて話し合いが行われたのち、真原7、山野田3の割合で水を分け合うと言うことで話し合いが付き、この分水柵で水を分け合うようになりました。

浅間神社にある水神碑はこの証として建てられたといわれています。



11 さなはら くまのじんじや しんめいじんじや 真原の熊野神社と神明神社

二つの神社は昔別の場所にありましたが、天和元年(1681年)に真原倶楽部の場所にあった熊野神社が現在の場所に移転されました。向かって左が神明神社、右が熊野神社です。

神明神社は寛永2年3月(1625年)、熊野神社は元和8年2月(1622年)に建立されたと棟札に記録されています。

12

かざかみじんじや 風神神社 常夜燈



この路をずっと上っていくと風神神社があり、天御柱命、国御柱命という兄弟が祀られています。

建てられたのは元和4年(1618年)といわれており、長楽寺の真海大和尚が奈良の竜田大社から御分霊をお迎えしてお祀りしたのが始めです。特に風水害を防ぐ神様として知られており、そのため多くの人々がお参りするようになりました。毎年8月30日に前夜祭、31日に大祭が行われ、人々は災害が起こらないように祈願します。

昔は女性が山にはいると山の神がお怒りになり災いをもたらすと言われて女人禁制の土地でしたが、今では女性もお参りができます。

この灯籠はその風神神社への道標として作られました。風神神社へ登る道端に三十三体の観世音菩薩の石仏があります。ここには「一番」と記された石仏があり、これに石を供えたと歩いても疲れな言われています。

この石仏は西国三十三観音霊場巡りの信仰から作られたと言われています。

13

せんげんじんじや すいじん ひ 浅間神社の水神碑



昔、水は非常に貴重で、人々は水を確保するために用水路を整備しましたが、その水路の水の分け方をめぐって山野田と真原との間で水争いが起こりました。その争いが解決した記念として水神碑が神社の下に祀ってあります。



明治十四年ヨリ冬季用水定
者 旋 幹
鈴木徳次郎 安藤利左工門 今井新左工門
明治三十二年四月建之
山野田組



せいさくきょうりょく 製作協力

ち ず さくせい わたなべかずよし
地図作成 : 渡辺和義

し せ き し ょ う かい ほん だ た か ほ
史跡紹介 : 本多敬穂

し ゃ し ん し り ょ う れ き し き ょ う し つ
写真資料等 : 歴史教室

